

会 議 録		令和6年9月13日作成	令和10年3月末日廃棄
会議名	京都府北警察署協議会（令和6年度第2回）		
開催日	令和6年9月12日（木曜日）		
時 間	午後3時30分から午後5時18分までの間（108分）		
場 所	京都府北警察署 署長室		
出席者	石上会長、岡本副会長、プレストン副会長、作田委員、野中委員、小西委員、古荘委員、太田委員、有川委員、糸井委員 （欠席 加田委員）		計10人
	署長、副署長、交通課長、広聴相談係長		計4人
諮 問 事 項	上半期における犯罪・交通事故の発生状況について		
会 議 内 容	1 会長挨拶		司会 副署長
	2 署長挨拶		
会 議 内 容	3 協議		司会 会長
	(1) 諮問事項説明 犯罪の発生状況について～副署長 【委員】金閣学区では多くの防犯カメラを設置し、これにより検挙もされている。ただし、問題点もあり、1つ目は防犯カメラは電気で動くので、停電により、撮影されていない可能性もあるということだ。京都市に設置していただいている防犯カメラには規約があり、むやみに確認することはできない。したがって、きちんと撮影されているのかどうかを確認ができないことになる。2つ目はコストがかかることである。防犯カメラを付けると電気代がかさみ、たくさん付ければ当然たくさんかかる。停電になれば映像が切れてしまう。そうなれば管理も滞ってしまう。また、町会長が交代したときの防犯カメラに関する申し送り的大事である。それら問題をクリアしていけば維持していけると思う。市からの補助金も減額となってきており、現在の台数で打ち止めとなってきている。町会長によって方針が変わることもあり、設置への進め方も難しいと思う。		

【警察】防犯カメラの維持にはランニングコストもかかる。内蔵するSDカードは補助の対象となっていないという問題もある。一方、個人で設置されているものにも良いカメラがある。防犯カメラは犯罪抑止に非常に有益だが、ランニングコストがかかるのは事実である。個人宅の前に防犯カメラをたくさん設置してもらえれば防犯的に有益だが、金銭的御負担も生じる。そのため、市助成のカメラも検討していただければと思う。

【警察】個人で設置されるような防犯カメラでもWi-Fiで映像を見ることができ、スマホを通して警報も出せる。ある程度の画像を見ることができるので、このように使ってもらえればと思う。

【委員】屋内用防犯カメラと屋外用防犯カメラがあり、屋内用防犯カメラは家族の見守りができる。カメラを自宅の方に向けるのもいいが、外に向ければ交通事故の証拠にもなるので有益だと思う。

【委員】警察で防犯カメラを設置しているのか。

【警察】北区内にも市の助成分を含めて多くの防犯カメラを設置してもらっている。足りない分は自治会長にも設置をお願いしている。

【委員】市の設置においても条件があり、防犯カメラの設置位置の高さに指定があり、脚立がないとデータを取ることもできないが、個人で付けるには問題はない。また、もう一つの条件として民家が映るときはその家の方の同意書が必要となる。

【警察】我々も、街の防犯カメラについて、ある程度把握をしているが、ダミーカメラなど、行政が設置したもの以外は確実に撮影されているとは言えない。しかし、防犯カメラの映像を皆さんから提供していただき、役立てさせてもらっている。

(2) 諮問事項説明

交通事故の発生状況について～交通課長

【委員】4月中旬に青パトで巡回中に、大学生が運転するバイクと子供の運転する自転車の軽微な交通事故を現認した。すぐに警察に通報したが関係者である大学生と子供は大丈夫であると帰ろうとしたが、押しとどめて警察に処理してもらった。そのまま帰してしまえば、後々問題になるかもしれないと思ったが、そういうことはあるのか。

【警察】そのような状況は結構ある。事故のあったその場から通報してもらわないと、どのように当たったのか、相手が誰かなど分からず、処理できないことがある。また、怪我があり、相手が逃げているとひき逃げとなる場合も多い。また、離合の際にミラーが当たることもあり、大したことはないと行ってしまうこともある。こういうときにも現場に警察を呼んでももらえればと思う。

会 議
内 容

【委員】 昨年の秋に、特定小型原動機付自転車に該当する電動キックボードが運転免許なしに使えるようになり少し心配したが、交通事故の状況はどうか。

【警察】 思ったほどは交通事故は発生していない。北区において電動キックボードで人をはねた、はねられたという事故は聞いていない。しかしマナーが悪いという声は聞くし、反則告知などの取扱いは増えている。交通ルールを周知していくのは難しく、特に一時的に来日する外国人には難しい。

【委員】 自転車のヘルメット着用率はどうか。

【警察】 北野白梅町付近で調査した結果、先月の着用率は15%であった。しかし、署の前を走る自転車の着用率は10%程度ではないかと感じている。自転車乗車時にもヘルメットをかぶってもらえるように啓発活動をしたり、大学などとも連携した活動を実施している。

【委員】 学生が同じようなヘルメットをかぶっているのを見たが、高校など学校で販売しているところがあるのか。

【警察】 ヘルメット購入補助制度でまとめて購入されたり、ヘルメット着用モデル校として活動をされていたからだと思う。

【委員】 ヘルメット着用啓発活動を実施した際、通行する男性に「ヘルメットをかぶってください。」と言ったところ、「わし反対やし。」とその男性に言われ、非常にショックであった。ヘルメット着用に好みはあるとしても、反対というのはどうかと思った。

【委員】 将来的にはバイクのヘルメットのように罰金になるのか。

【警察】 駅まで自転車で行って電車に乗り継いで出勤する際に感じるのであるが、大きなヘルメットを持って電車に乗るのは難しい。どこかにヘルメットを置いてもらえないかを感じることはある。

【委員】 自転車にもヘルメットを収納できる装置があればと思う。

【警察】 自転車の事故は増えており、これからも増加傾向であると思われる。私の子どもころはバイクでヘルメットをかぶったり、車でシートベルトを付けている人はあまりいなかったが、今はみんなが付けている。自転車のヘルメットも、徐々に浸透していくのではないかと思う。ただ確実にルールは厳しくなる方向に向かっていくとは思う。

【委員】 私の田舎では自転車に乗る際は必ずヘルメットをかぶっていた。これは校則となっていたからで、そうなればヘルメットをかぶる学生も増えるのではないか。

【委員】 私の子供に、自転車に乗るときはヘルメットをかぶるように言ったが、「ヘルメットをかぶるなら死んだほうがまし。」と言ったので驚いた。またその子がバイクに乗りたいと言い出したらどうするのかと思

い心配だ。

【委員】私が高校2年になるまでは原付バイクに乗るのにヘルメットは要らなかった。着用義務化に伴いヘルメットをかぶったところ、交通事故を起こし、跳ね飛ばされて頭から落ちてヘルメットは割れたが、軽いけがで済んだ経験がある。そのような経験があればヘルメットを着用する必要性は分かるが、それが分かるのに時間がかかる。自転車の場合も同じで、事故が増えると考え方も変わってくると思う。

会 議
内 容

【警察】北区内でバイク騒音が気になる場所はあるか。

【委員】最近は何もないと思う。

【委員】私は山科区内に住んでいるが、先日5台ほどうるさいバイクが走っていたが、皆きちんとヘルメットをかぶっていた。

【委員】北区内でうるさいバイクは見ないが、四条通でうるさい車やバイクを見掛ける。

4 事務連絡

令和6年度第3回北警察署協議会は、令和6年12月上旬に実施予定である。

以上

第2回京都府北警察署協議会の開催状況

